

目的	位置付け
本プログラムは、遊佐町建築物耐震改修促進計画に定めた耐震化の目標に向け、耐震化に係る取り組みや、推進状況の把握と評価の実施等、具体的な行動を定めることにより、住宅の耐震化を強力にすることを目的とする。	本プログラムは、遊佐町建築物耐震改修促進計画の実施計画として位置付ける。
	取り組み期間
	本プログラムの取り組み期間は、遊佐町建築物耐震改修促進計画の実施期間と同じ、令和2年から令和12年までとし、毎年度見直しを行う。

目 標	令和4年度の補助戸数 耐震診断補助戸数3戸 耐震改修補助戸数2戸	補 助 実 績	年度	~R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	合計		
			耐震診断	14	2	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	19
			耐震改修	3	0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3

令和4年度の取り組み内容	
1	住宅所有者に対する直接的な耐震化促進を実施する ・新耐震基準（昭和56年6月1日施行）以前に建築された住宅所有者に対し、ダイレクトメールの送付を実施する。
2	耐震診断実施者に対する耐震化促進 ・耐震診断を実施し、耐震性がないと判定された住宅で、まだ耐震改修を実施していない住宅所有者へ、耐震改修を働きかける文書を送付する。 ・耐震診断結果報告時に、耐震改修を実施するよう働きかける。
3	耐震改修事業者の技術力向上 ・改修事業者リストを作成し、公表する。 ・県との共催により、改修事業者向け講習会を開催予定。
4	一般への周知普及 ・広報誌で耐震改修に関する助成制度の周知。 ・生涯学習センターにおいて耐震改修に関する展示会の開催。 ・リーフレットにより耐震改修の必要性を周知。